

2021（平成33）年度 専修大学入学者選抜について（予告）

専修大学では、2020（平成32）年度に実施する2021（平成33）年度入学者選抜の方針を以下のとおりとしましたので、お知らせいたします。

なお、詳細については、決まり次第、ホームページにてお知らせいたします。

1. 入試区分について

入試区分については、多面的・総合的な評価の観点からの改善を図りつつ、各々の入学者選抜としての特性をより明確にするため、区分の名称を以下のように変更します。

変 更 前	変 更 後
一般入試	一般選抜
AO入試	総合型選抜
推薦入試	学校推薦型選抜

2. 大学入学共通テストの利用について

高等学校段階における基礎的な学習の達成の程度を判定し、大学教育を受けるために必要な能力について把握することを目的として、「大学入学共通テスト」の成績を利用した入学者選抜を実施する予定です。

（1）利用教科・科目について

従来の「大学入試センター試験利用入学試験」において指定している教科・科目で実施する予定です。詳細については、決まり次第、ホームページにてお知らせいたします。

（2）英語外部検定試験の活用について

「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能を適切に評価するため、英語外部検定試験を活用する方向で検討しています。詳細については、決まり次第、ホームページにてお知らせいたします。

（3）記述式問題の取り扱いについて

記述式問題については、具体的な内容が公表され次第、検討を行い公表する予定です。

3. 一般選抜について

多面的、総合的な評価の観点から「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度に関する経験」等をWEB出願時に本人に入力してもらう予定です。

なお、入力した内容は、合否判定には使用せず、入学後の学部教育の参考資料とします。

4. 総合型選抜・学校推薦型選抜について

多面的、総合的評価を実現するため、「調査書」や「志願者本人が記載する資料等」の新たな評価方法を検討しています。

評価方法等の詳細については、決まり次第、ホームページにてお知らせいたします。

以上